

グローバル教育研究推進校（令和4年度指定）について

<p>研究主題</p>	<p>豊かな人間性と社会性を身に付けるとともに、グローバル社会に求められる課題の発見と解決ができる人材を育成する。</p>
<p>3年間の目標 (3年後のめざすべき姿)</p>	<p>○様々な学習活動、部活動・同好会、学校行事等をとおして、自己肯定感を高めるとともに自分自身について深く知る。</p> <p>○持続可能な開発目標(SDGs)なども踏まえ、地域や地球規模の諸課題について、課題の発見と解決に向けて、主体的・多角的に物事を考えることができる。</p> <p>○我が国の伝統文化を理解し、様々な国や地域の文化や考え方の多様性を理解して、情報を的確に捉えて考えをまとめて表現することができる。</p>
<p>3年間の 研究内容</p>	<p>(1) 研究主題の設定理由とこれまでの本校における取組</p> <p>① 研究主題の設定理由 本校では、高い目標を持ち続け、他者との協働をとおして社会貢献につなげることができるリーダーとなる生徒の育成をミッションとしている。急速なグローバル化が進み、変化の激しい現在において、高いコミュニケーション能力や広い視野を持ち、他者を尊重し多様な人と協働できるグローバル人材の育成は必要不可欠である。このことは、多様化する国際社会・地域社会で活躍するための思考力・判断力を身に付けることが重要であるとした本校のグラデュエーション・ポリシーとも一致する。また、自分の意見や考えを発信する力を確かなものとするためにも、本研究主題を設定することとした。</p> <p>② これまでの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 24・25 年度に文部科学省事業「英語力を強化する指導改善の取組」拠点校として、平成 25～27 年度には県立高校教育力向上推進事業 Ver. II 「国際教育研究推進校」として、研究を推進した。その中で、英語力を強化する授業改善や、英語によるコミュニケーション力・論理的思考力を強化する授業改善に取り組み、1・2年生において、2クラス3展開の習熟度別授業を積み上げてきた。 ・平成 28 年度より令和 3 年度までの 6 年間、教育課程研究開発校「新たな学習評価に係る研究」の研究指定を受け、主体的・対話的で深い学びの授業改善に継続して取り組み、「主体的な取組」の評価についても各教科で検討を重ねていくことを確認した。 ・1年生の「総合的な探究の時間」において地域探訪を行い、地域の特性理解に取り組んできた。 <p>(2) 研究の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全教科における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・すべての教科で、自ら考え判断し表現する力、他者と協働して課題を解決する力を育成するための授業改善を実施する。 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業実践に向け、授業見学期間及び研究授業（研究協議を含む）・研究発表会等を実施し、組織的な授業改善を推進する。 ○グローバル教育の視点を取り入れた授業の充実・発展 <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の授業で、また、教科等横断的に、グローバル人材に求められる力を育成するため、各教科で情報を的確に捉え、自らの考えをまとめ表現する言語活動の充実を図る。 ・総合的な探究の時間を軸に、持続可能な開発目標（SDGs）なども踏まえ、地球規模の課題を自らの問題として考え、探究する力の育成を図る。 ○関係外部機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・外部機関と連携し、講演会の実施や各種フォーラムの参加を通じて、異文化理解、多文化共生や地域理解を深める。 ○英語教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・英語を使って多様な人々と目的に応じたコミュニケーションを図る力を育成するために、研究授業や集合研修を活用し指導力の向上を図る。 ・国際交流のセミナー等への参加を推奨する。 ・GTEC を継続して実施する。 ・スピーチコンテストを実施する。